

# 年頭のごあいさつ



幌延町議会議長

野々村 仁

を見聞きするとき、わが町では決してこのようなことが起きないよう心から願うものです。子どもたちが闊達<sup>かた</sup>で笑顔が絶えない安全で安心のできるまちづくりを、行政と町民の皆様と共に手を携え、より住みよい町となるよう努力してまいります。

昨年は、深地層研究施設計画も、夏には展望タワーを備えたPR館がオープンし、沢山の皆様に入場を戴いたところですが、トナカイ観光牧場との相乗効果による幌延観光の一助となるよう、さらに期待をしております。

日本経済においては、戦後最長の「いざなぎ景気」を超えたと一昨年発表されましたが、私どもの地域では「三位一体の改革」による地方交付税の削減、医療法の改正など、地方と都市部の地域間格差が広がり、今後も厳しい財政運営を余儀なくされている状況に変わり無く、町立病院の今後については議会においても、昨年から特別委員会において幌延町の医療体制はどうあるべきか、他町の視察等を含め検討を重ねておりますが、町民皆様の命の問題ですので真剣に、慎重に議論をして

新春を迎え、幌延町議会を代表して謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、常日頃より町議会に対し、温かいご理解とご支援を戴くとともに厳しいご叱責をも戴き心よりお礼を申し上げます。

昨年四月には町議会議員選挙が実施され、町民皆様の審判をいただいたところです。

議員一同、今の厳しい社会情勢のなか力を合わせ、私たちの町「幌延」をよりよい町とするよう頑張る所存でございます。

社会面に目を向けますと、未だにいじめによる事件や親族間による事件など悲しい報道

まいります。

新しい年を迎えるにあたり、議決機関たる町議会といたしましては、幌延町民の皆様の更なるお力とご助言をいただき、複雑多様化する町政と住民ニーズに慎重に対応し、住みよい町「ほろのべ」を目指して汗を流している所存ですので、どうか今年も町民の皆様の相変わらぬご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

